

# 受講者募集

# イノベーション技術経営プログラム

募集期間:平成 26 年8月1日(金)~9月 16 日(火)

- 講座の特色 県立広島大学は、福山市立大学の協力のもと、備後地域をはじめとする県内の中堅・中小ものづくり企業で御活躍の皆様を主な対象に、イノベーションの大切さやその興し方、活用方法等を学ぶ講座を開講します。  
これからの時代は、新分野の技術を、いかに事業に結びつけ経営に反映させるかが重要となります。この講座は、イノベーションに関する基礎的項目を学びながら、討議形式を取り入れて議論の機会を多く持つことにより、技術経営(MOT:Management of Technology)を実践的に学ぶカリキュラムとなっています。
- 主な対象者 県内の中堅・中小企業の次世代の中核となる中堅・若手社員(大学生も可)
- カリキュラム (初日は13:20からオリエンテーション、18:00から受講生交流(任意参加)を予定)

回	日程	時間	テーマ・内容	講師	
1	平成 26 年 10 月 11 日 (土)	13:30   15:00	導入・企業価値向上のために ~ 企業価値向上のための技術経営であることを明確にし、技術開発、事業化、産業化の流れを理解する。	就実大学 経営学部 教授 三枝 省三	
2		15:10   16:40	中小企業の今日の課題 ~ 受講生が各自(各企業で)の課題を持ち寄ることで互いの立場を理解し、欲しい解が実はすぐそばにある可能性も討議・吟味しながらより本質的な課題に深めていく。(受講生は事前課題を持ち寄る。)		
3	10 月 25 日 (土)	13:30   14:40	企業戦略と技術戦略 ~ イノベーションを推進するためには会社としての戦略が必須。企業戦略とは何かを考察し、企業戦略から技術戦略への展開を考察する。	就実大学 経営学部 教授 三枝 省三	
4		14:50   16:00	イノベーションとは ~ イノベーションとは何かについて考察する。また、産業活動とイノベーションの関係を知る。		
5		16:10   17:20   17:30   18:20	財務戦略から見たイノベーション ~ 中小企業におけるリソース調達から切り込んでイノベーションの方法を学習・考察する。  企業戦略におけるイノベーションの位置づけをリソースの側面から討議することで理解を深める。		企業実務家  企業実務家/三枝 省三
6	11 月 15 日 (土)	13:30   15:20	現場のイノベーション (その1, 主テーマ:マーケティング・ブランディング) ~ 今ホットな会社の社長を特別講師として招聘し、臨場感ある実際の話聞き、イノベーションを肌で感じ、認識を深める。そして、実務家講師を交えた討議を実施する。	企業実務家/三枝 省三	
7		15:30   16:40	イノベーションモデル ~ イノベーションのモデルの歴史的推移とマーケティングの考え方が連動しながら高度化している様子考察する。		就実大学 経営学部 教授 三枝 省三
8	11 月 29 日 (土)	13:30   15:00	イノベーション実践へ ~ 知識を活用し、イノベーションを起こす方策をグループ討議の中から見出す。グループ討議はケースメソッドを用いる。	就実大学 経営学部 教授 三枝 省三	
9		15:10   16:40	イノベーションのマネジメント ~ イノベーションを実践するためのマネジメントとは何かを知る。同時にジレンマ(気が付かない失敗)に陥ることについて、事例を用いて示す。		
10	12 月 13 日 (土)	13:30   15:20	現場のイノベーション (その2, 主テーマ:ものづくり) ~ 今ホットな講師を招聘し、現場で何が起きているか、イノベーションの実態を聞く。終わり次第、実務家を交えて、そのイノベーションに関して討議する。	企業実務家/三枝 省三	
11		15:30   16:40	イノベーションとグローバル化 ~ 企業活動が大きくなっており、一国の状況だけでは経済活動やものづくりは語れない。その状況を認識することを目的とする。		就実大学 経営学部 教授 三枝 省三
12		16:50   18:20	グローバル化への課題(討議主体) ~ 日本のおかれた環境の中から、グローバル化への課題を、議論を通して明確にする。		
13	平成 27 年 1 月 10 日 (土)	13:30   15:00	イノベーションと企業会計(討議主体) ~ 企業における会計の役割をわかりやすく開示する。また、技術経営における会計の位置づけを解きほぐす。技術者が把握すべき財務・会計を知る。	国立広島商船高等専門学校 講師 田上 敦士	
14		15:10   16:40	イノベーションを生む財務戦略(討議主体) ~ 財務諸表としてまとめたときの儲けを確かにする戦略のあり方、外部から見たときの企業価値評価について述べ、技術経営での位置づけを明確にする。企業経営者は、B/S、P/L シートを見て現在の状況を知り、中長期の戦略へとつなげていく。		
15	1 月 24 日 (土)	13:30   15:00	イノベーションへの研究・開発マネジメント ~ 何を作るかだけでなく、どう作るかは大きなイノベーションの対象。研究開発の企業開発における位置付けと、新製品開発におけるプロセスイノベーションの基本的な考え方を知る。なぜプロセス改革が進まないかの考察も行う。	就実大学 経営学部 教授 三枝 省三	
16		15:10   16:40	まとめ ~ イノベーション技術経営に関する全体のまとめを行う。また、イノベーションに関する討論を行う。		

- 会場 福山市立大学 港町キャンパス 小講義室C(研究棟 1 階)ほか (福山市港町二丁目 19 番 1 号)  
会場へのアクセス:<http://www.fcu.ac.jp/access/index.html> 参照。
- 募集人数 30名(先着順, 1企業からの参加は2名まで)
- 受講料 9, 200円(別途, 納付通知に従って振込む)
- 応募方法 本学ホームページをご覧の上、「申込フォーム」から直接お申し込みいただくか、「参加申込書」に所定事項を記入の上、電子メールに添付, FAX または郵便にてお申し込みください。  
URL <http://www.pu-hiroshima.ac.jp/site/satellite/h26mot.html>

主催

県立広島大学  
Prefectural University of Hiroshima

協力

FUKUYAMA CITY UNIVERSITY  
福山市立大学

申込・問合せ先

公立大学法人県立広島大学 MBA設置準備室  
〒734-8558 広島市南区宇品東一丁目 1-71  
TEL:082-251-9726(直通) FAX:082-251-9405  
Email [daigakurenkei@pu-hiroshima.ac.jp](mailto:daigakurenkei@pu-hiroshima.ac.jp)